

令和6年度

福岡県食品ロス削減 優良取組知事表彰

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



福岡県ホームページ



令和6年度受賞者・取組一覧



(1) フードドライブ・フードバンクに関する活動

(五十音順)

被表彰者名	取組名
九州電力株式会社 福岡支店	余剰物資収集ボランティア及び こども食堂(えねきっず)の開催
西松建設株式会社 九州支社	『もったいない』と『ありがとう』の繋がりを縁の下で支える取組
特定非営利活動法人 フードバンク北九州 ライフアゲイン	地域に根差したフードバンク事業とSDGs活動への参加促進の 取組
NPO法人 フードバンクくるめ	地場産業の農業との連携を重視する県南地域におけるフードバ ンク活動事業

令和6年度受賞者・取組一覧



(2)製造販売における食品ロス削減活動

(五十音順)

被表彰者名	取組名
GG.SUPPLY 株式会社	～都会で日持ちする野菜を育てる～ 生産・物流・消費で 野菜の食品ロスを減らす取組
株式会社ニューイング ベーカリー九州	「未利用」のパンを「利用」へ ～フードバンクと連携した食品ロス削減～
株式会社フランソア	～未利用のおからをパンやお菓子で再利用～ ヘルシーで美味しく食品ロス削減
ポコムーチョ株式会社	店内全商品量り売りで食品ロスを削減

余剰物資収集ボランティアおよびこども食堂（えねきっず）の開催

九州電力株式会社福岡支店 （福岡市）

【取組実施期間】2021年～現在

取組概要

管内事業所、自宅の余剰食品及び災害用備蓄食品を収集し、こども食堂支援団体に寄贈するとともに、自らも収集した食品の一部を活用したこども食堂の開催。

取組のポイント

- 多くの県民が参加するイベントやラグビー部の試合にフードドライブを展開
- フードバンク団体での活用に配慮し、収集した食品の賞味期限が同時期に発生しないよう事業所ごとに余剰物資収集の開催時期をずらして実施

成果・効果

2021年度～2023年度の3年間で15.6トンの食品を収集

収集した食品はフードバンク団体に寄贈又は自社で開催する子ども食堂で活用。



事業所でこども食堂を開催



会社で実施するフードドライブ活動



九州電力の取り組み

『もったいない』と『ありがとう』の繋がりを 縁の下で支える取組

西松建設株式会社 九州支社 （福岡市）

【取組実施期間】2020年～現在

取組概要

フードバンク団体主催の食品配布活動への社員のボランティア派遣及び自社寮における
フードパンドリーの開催



西松建設九州支社の取り組み

取組のポイント

- ・ 毎月開催されるフードバンク団体主催の食品配布活動に
毎回 8 名前後の社員を派遣
- ・ フードバンク団体主催の食品配布活動の課題であった飲料
や缶詰といった重量物の仕分けや積込みを行うなど、運営者
の負担を軽減させ、集まった食品の円滑な配布に貢献
- ・ 自社寮で開催するフードパンドリーはインターネットでの事前
予約制にし、申込者には必ず食品が届けられるように実施

成果・効果

2020年4月からフードバンク団体主催の食品配布活動に参加
自社寮で開催するフードパンドリーでの食品提供量は3年間で18トン

（フードバンク団体主催の食品配布活動への参加）



地域に根差したフードバンク事業と SDGs活動への参加促進の取組

特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン（北九州市）

【取組実施期間】2015年～現在

取組概要

新規フードドライブ拠点設立の支援及び企業によるフードドライブ活動への助言と協力、支援及び地域一帯での食品ロス削減活動の実施

取組のポイント

- ・ 県内初のフードバンク団体としての実績を生かし、フードバンク団体の設立相談対応
- ・ 独自でフードドライブハンドブックやフードドライブ用資材を作成及び無償貸与の実施
- ・ 市内一斉フードドライブの開催など、イベント感を出すことで多くの人に取組をしてもらう工夫

成果・効果

フードバンク活動は2015年から10年間

フードドライブ実施企業への資材貸出しは3年間で40件以上



フードバンク北九州
ライフアゲインの取り組み



（団体が実施するフードドライブ活動）

地場産業の農業との連携を重視する 県南地域におけるフードバンク活動事業

NPO法人フードバンクくるめ（久留米市）

【取組実施期間】2017年～現在

取組概要

県南地域初のフードバンク団体として地域の食品提供企業、農家の開拓及びこども食堂を対象とした大型冷凍庫の長期貸与の実施



フードバンクくるめの取り組み

取組のポイント

- 2017年に設立され、自前の大きな倉庫を活用して、当該地域のフードロス削減とフードドライブおよび災害支援活動に貢献
- こども食堂、子どもの居場所など子ども支援団体を対象に大型縦型冷凍庫（150ℓ）の10年間の長期貸与制度を新設。期間満了後は所有権を借用団体に移行し、長期支援を助成
- 農民組合と連携した親子柿収穫体験、久留米市社協と連携した農産物の収穫体験を通じ、参加した県民の食育と食品ロス削減意識の向上に寄与

成果・効果

企業団体からの食品寄付量は年間30～40トン（累計250トン）

フードドライブ活動からの食品寄付量は年間2トン



（寄贈された食品を保管する自前の倉庫）

～都会で日持ちする野菜を育てる～ 生産・物流・消費で野菜の食品ロスを減らす取組

GG. SUPPLY株式会社（福岡市）

【取組実施期間】2021年～現在

取組概要

独自技術による野菜の栽培及び物流業界との連携による配送方法の工夫により、生産した野菜の長期保存を可能にするとともに、学校等出張食育授業の実施



GG.SUPPLYの取り組み

取組のポイント

- ・ 雑菌の繁殖を抑えた独自の栽培方法により長期（30日）に及ぶ賞味期限の実現
- ・ 店舗を都心(福岡市中央区)に構え、野菜の収穫から30分以内にUber Eatsで消費者に配送し、収穫から配送までの時間を大幅に短縮
- ・ 学校や商業施設で出張食育授業を実施し、県民の食品ロス削減意識の向上に寄与

成果・効果

生産野菜の提供数：22,000食(2023年)

出張食育授業等の開催数：26回

(2021年～2023年の3年間、参加者数 延べ1万人)



生産された野菜

「未利用」のパンを「利用」へ ～フードバンクと連携した食品ロス削減～

株式会社ニューイングベーカリー九州（糟屋郡新宮町）

【取組実施期間】2022年秋～現在

取組概要

消費期限が短くフードバンクで取り扱うことが困難なパンを複数のフードバンクと連携することでこども食堂への提供を実現

取組のポイント

- ・ フードバンク団体ごとに引き取り曜日を定めて満遍なく引き取れる体制を構築
- ・ 自然災害等の突発的に発生する供給不能な案件についても福岡県フードバンク協議会と連携し、こども食堂に提供
- ・ パンの提供時に使用した空箱の返却を近隣のエフコープにすることでフードバンク団体の負担を軽減

成果・効果

パンの提供量は年間で約8.6トン（48,000食）

グループ企業のうどん・ちゃんぽん麺の製造工場でもパンと同様に消費期限の短い麺類をフードバンク団体に提供する取り組みを開始



ニューイングベーカリー九州
の取り組み



（食品寄贈の様子）

～未利用のおからをパンやお菓子で再利用～ ヘルシーで美味しく食品ロス削減

株式会社フランソア（糟屋郡新宮町）

【取組実施期間】2002年～現在

取組概要

豆腐製造時に副産物として製造されるおからをペースト化して再利用したパン・菓子類の開発及び製造販売

取組のポイント

- 未利用食品を原材料の一部としているため、消費者は自然と食品ロスに貢献
- おからの活用に共感するメーカーと研究会（おからペースト研究会）を開催し、おからを使った新商品を研究するとともにおからのアピール方法も研究
- おからの機能に着目し、20年以上にわたり研究開発に取り組む

成果・効果

おから使用量（食品ロス削減量）は月30トン（パン換算で800万個）

おからを使ったパン・菓子は現在32品目

おからペースト研究会には自社以外に7社参加



フランソアの取り組み



（おからを使ったパン）



福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰

店内全商品量り売りで食品ロスを削減

ポコムーチョ株式会社（福岡市）

【取組実施期間】2020年～現在



ポコムーチョの取り組み

取組概要

全商品を量り売りで提供することで消費者に必要な量だけ購入するという意識づくりに貢献し、消費段階での食品ロス削減に寄与。

取組のポイント

- ・ 福岡県内初の量り売り専門店。（創業時は全国4店舗のみ）
- ・ 全国でも珍しい、インターネット販売でも量り売りに対応
- ・ 販売の過程で出てくる粉（商品が削れたもの）もふりかけにするなどして販売し、食品ロスの有効活用を実施
- ・ 量り売りの起業相談にも対応

成果・効果

同業態での起業相談はこれまでに10件以上受けている



（量り売りの様子）

福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰について



○表彰の目的

この表彰は、食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年法律第19号）第16条に基づき、食品ロス削減に資する優れた取組を表彰し、その取組を実施した個人、団体又は事業者の功績をたたえ、もって本県における食品ロス削減の気運の醸成及び取組の更なる推進に資することを目的に行っています。

○対象とする取組

表彰の対象とする取組は、食品ロスの発生を抑制するための取組、食品ロスの有効活用を推進するための取組、食品ロス削減の意識向上に資する取組のうち優れたものであって、当該取組を表彰しようとする年度の4月1日現在までに県の区域内において1年以上継続している取組ものを対象とします。

○表彰する取組の決定

応募又は推薦された取組から、食品ロス削減優良取組知事表彰選考委員会の選考により決定します。

【選考基準】

- ア 食品ロス削減への貢献度
食品ロス量の削減又は意識の向上に寄与する取組か
- イ 波及効果
県民や他の事業者が参加又は実践しやすい取組か
- ウ 創意工夫
アイデアを活かした創意工夫に優れた取組か
- エ 継続性
継続的に取り組んできた実績があるか、
又は今後も継続的な活動が見込める取組か
- オ 主体間の連携
他の主体と連携した取組か



福岡県環境部循環型社会推進課

住 所 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

連絡先 TEL:092-643-3381 FAX:092-643-3377

メール: recycle@pref.fukuoka.lg.jp

H P <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>